学校だより　　学ぶ力と意欲を備え、ともに高め合う教育の創造

自立・敬愛・創造

正面校門横ノースポール

令和２．３．２
朝来市立和田山中学校

異例事態にも、冷静に対応を！

２月２７日夕刻、安倍首相による全国の学校への要請に対し、兵庫県として生徒の様子や家庭の状況等も含み、教育委員会との協議の結果、２８日各家庭へ連絡したとおりの対応を決め、保護者への連絡をさせていただきました。明日から、休校となりますが、保護者の皆様には何とぞご理解をいただき、ご協力をしていただきますよう重ねてお願い申し上げます。

生徒の皆さんには、しばらく家庭での生活になりますが、今回の感染症の重大さを理解し、落ち着いた行動と、家庭学習等を行ってください。皆さんの自律力・精神力で、この難局を乗り切りましょう。

2／20　文化賞授賞式

本年度、１０名が和田山ライオンズクラブより文化賞をいただきました。この文化賞は、文化面やスポーツ面、さらには社会的な面で大きく功績のあった中学生に贈られる賞です。ライオンズクラブの皆様には、献血ボランティアや竹田城清掃ボランティアでもお世話になっており、本校生徒が地域に貢献できる機会や、生徒の自己有用感を育む機会を与えていただいておりますこと、大変ありがたく感謝を申し上げます。

◎部活動　（スポーツ関係）

・原田　幹也

平成 30 年度　第 62 回　県中総体ソフトテニス競技大会　個人の部　優勝

・小林　望愛　　**・片岡　咲綾**

平成 30 年度　第 62 回　県中総体ソフトテニス競技大会　団体の部　準優勝

平成 30 年度　第 34 回　県中ソフトテニス新人大会　団体の部　優勝

令和元年度　第 63 回　県中総体ソフトテニス競技大会　団体の部　準優勝

・北垣　美友菜　　**・小谷　真菜**

平成 30 年度　第 34 回　県中ソフトテニス新人大会　団体の部　優勝

令和元年度　第 63 回　県中総体ソフトテニス競技大会　団体の部　準優勝

・足立　真純　　**・中村　環**

平成 30 年度　第 34 回　県中ソフトテニス新人大会　団体の部　優勝

・石川　遙

平成 30 年度　第 36 回　県中剣道新人大会　個人の部　第 3 位

◎文化関係　（作文・絵画など）

・今石　花歩

令和元年度　中学生の「税についての作文」　一般財団法人大蔵財務協会理事長賞

・長野　里咲

令和元年度　中学生の「税についての作文」　兵庫県納税貯蓄組合総連合会長賞

受賞者の皆さん
おめでとう
ございます

今後も継続して努力され、地域や同世代の代表として、ますますご活躍されますよう祈念いたします。

和田山ライオンズクラブ

和を以て貴しと為す

背水の思い胸に、いざ進め和中魂

３年生の保護者の皆様、最終の保護者会へ多くの方が参加していただきありがとうございました。生徒による３年間を振り返っての発表や、思い出のスライド、家族の方々への感謝の気持ちを込めた発表を聞いていただきました。保護者の皆様がここまで全力で生徒を応援し、生徒が成長してきた姿が浮かびとても感激しました。ありがとうございました。

２月中頃、９３才になる地域の方が校長室に来校されました。その姿はとてもそのお年とは見えず、しっかりとした足取りとお話ぶりでした。その内容は、卒業を前にしたある３年生へ、夢に挑むその姿に感動し応援する言葉でした。自分自身は、戦時中に高校を中退し特攻隊に配属され、まわりの若い命が次々と亡くなっていく中、いつか自分もと思いながらも終戦を迎え生きて帰ってこれた。自分は生きて帰ってこれたが、亡くなっていった若い命への思いから、生きている限り、夢に挑む若い人たちを応援したいと話されました。卒業する皆さん、自分の人生の責任は自分にあります。前に進むために、「背水の陣を布く」強い志を以て未来に挑戦をしてください。みなさんのまわりには、家族はもちろん、地域の方や先輩後輩、そして先生方も含め多くの方々が応援をしています。困った時は、いろいろな人に相談したり助けてもらったりしながら前に進みましょう。

2／25　3年卒業奉仕作業より

最後の定期考査後、３年生の皆さんが感謝の気持ちを込めて、校舎内外や通学バス庫、和田山駅などの清掃奉仕活動を行いました。義務教育９年間を終え、いよいよ和田山中学校を巣立っていく日が近づいてきました。様々な経験を通して成長したこと、その陰には多くの支えがあったことを忘れず、これからも頑張ってください。

2年家庭科SDGsカルタづくり(奥井先生ゲストティーチャー授業より)

SDGs（2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標）は、17 の目標があり、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。 SDGs は発展途上国のみならず，先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。生徒の皆さんは、家庭科の教科書や身近な生活の中から言葉を考え、カルタを作成しました。とても良い力作揃いで、知らず知らずのうちに生活の中での SDGs が取り込まれていました。